



南部町立南部中学校 学校だより 第16号

チーム南部中

令和6年1月10日(水)
校長 秋山 欣仁

新年 あけましておめでとうございます。

昨年中は、たいへんお世話になりました。本年も本校の教育に深いご理解と温かいご支援をよろしくお願い申し上げます。

新しい年を迎え、3学期が始まりました。3学期は年度の最後の学期、つまりまとめの学期であります。3年生にとっては、義務教育の最終学期で進路を決定する大切な時でもあります。1・2年生も学年の最終学期であり、さらに2・3年生に進級するための出発準備でもあります。心を新たにして、スタートしてほしいと思います。

始業式での生徒の発表を紹介します。



【1年代表 佐野 そら さん】

3学期は2年生に進級するための0学期とも言われています。4月には「先輩」になることなどを踏まえ「その場にあったふさわしい行動がとれる学年」に近づけるような3学期にしたいと思います。



【2年代表 池田 悠真 さん】

3学期は自分たちがもうすぐ南部中の最高学年になるのだという意識を持ち、自分から行動したり、声を掛け合ったりし、全員が自主的に行動できるようにしていきたいと思います。



【3年代表 芦川 蒼 さん】

3学期はどれだけ日常生活を大切にできるか、どれだけ仲間と関われるかというふうに、一日一日を過ごせるよう意識することで更なる成長につなげていきたいと思います。



【生徒会代表 木内 太一 さん】

この学期には新生徒会では初めての企画「3年生を送る会」があります。3年生が築き上げてくれた文化を受け継ぎ、3年生が楽しみ感動できるような会を1・2年生で創りあげていきたいと思います。

《2学年の中高連携キャリアセミナー》

12月13日(水)に「キャリアセミナー」を実施しました。これは、身延高校との中高一貫教育校としての取り組みの1つで、高校1年生が来校し、中学2年生に進路選択や上級学校、職業について学んだことを説明してくれる行事です。「ウェディングプランナー」「警察官」など、6つの職業についてわかりやすく説明してくれました。



《新春 校内書きぞめ大会》

1月9日(火)の始業式の午後には、恒例の「校内書きぞめ大会」を行いました。1年生は「実現」2年生は「輝く未来」3年生は「笑門来福」という文字を書きました。各教室では新年の気持ちも新たに、真剣な面持ちで書に取り組む生徒たちの姿が見られました。作品は「教育祭書きぞめ大会」や「南部町新春書道展」に出品されます。



《1年A組》



《1年B組》



《2年A組》



《2年B組》



《3年A組》



《3年B組》

《1学年の職業ワイド相談》

12月19日(火)に1学年の「職業ワイド相談」を行いました。この行事は、様々な職種で働いている方を講師に招いて、ご自身の職業についての話を聞き、働くことの目的や意義について学習するキャリア教育の授業です。今回は消防士・保育士・介護福祉士・キャビンアテンダント・看護師として働いている方々より、「その職業に就いた理由やきっかけ」「やりがいや楽しさ、苦勞や大変さ」「将来、職業を選択することになる中学生に対するアドバイスやメッセージ」などを話していただきました。未知の可能性のある中学生にとって有意義な時間となりました。



《読書活動の推進 ビブリアバトル》

2学期末の12月21日(木)に、図書委員会主催の「ビブリアバトル」が行われました。ビブリアバトルとは、各学級より選ばれた発表者が自分のお薦めの本を紹介し、参加者が「一番読みたくなった本」に投票するという、楽しみながら本を紹介し合う取り組みです。今回は(1A)千頭和鈴末さん、(1B)岡村智也さん、(2A)若林郁土さん、(2B)森田琉輝有さん、(3A)佐々木麗さん、(3B)小泉道慈(体調不良のため入月亜子さんが代理で発表)が学級代表として出場しました。投票の結果、1B代表の岡村智也さんが紹介した『世界の歴史366』がチャンプ本として選ばれました。この本は1月1日から12月31日までの366日、過去にどのような出来事があったのかを紹介してくれる本です。興味があったら読んでみてください。

